

科目名	国語科指導法Ⅱ			科目コード	5017
開講学科	教職課程	単位数	2	形態	講義
教員名	龍本那津子				
授業の目的及びテーマ					
<p>「国語科指導法Ⅰ」で身につけた国語教師としての基礎力をさらに充実させ、国語科指導の実践力を養う。様々な教材について教材研究の方法を身につけ、授業計画を立てる力を養う。</p>					
授業概要					
<p>主に中学校の教科書を用いて「話すこと・聞くこと」「書くこと」に関する授業法を考え、理解を深める。さらに、現在の教育の動向を知り、新しい時代に対応した指導法（アクティブ・ラーニングを取り入れた授業など）も視野に入れて授業法を考える。</p>					
授業計画					
<p>第 1 回：国語科指導法Ⅱで何を学ぶか 第 2 回：最近の国語科教育の動向について 第 3 回：音声言語指導 第 4 回：「話すこと」の指導 先行事例の研究 第 5 回：「聞くこと」の指導 先行事例の研究 第 6 回：「書くこと」の指導 先行事例の研究 第 7 回：「話すこと」の指導 指導例を考える 第 8 回：「聞くこと」の指導 指導例を考える 第 9 回：「書くこと」の指導 指導例を考える 第 10 回：国語科の授業研究 第 11 回：情報化社会における国語科教育 第 12 回：アクティブ・ラーニングを取り入れた授業① 先行事例研究 第 13 回：アクティブ・ラーニングを取り入れた授業② 指導法を考え、指導案を作成する。 第 14 回：国語教育の今日的課題～国語科の授業を魅力的なものにするために～ 第 15 回：作成した指導案を基に実際の授業を考える。自己点検・評価を行い、指導案を修正する。</p>					
テキスト	『新版 中学校・高等学校 国語科教育法』 野地潤家、湊吉正編（おうふう）	参考文献	「中学校学習指導要領」、 「高等学校学習指導要領」 「中学校学習指導要領解説 国語編」「高等学校学習指導要領解説 国語編」（文部科学省）		
評価方法：					
課題提出 2 課題及び最終課題（小論文）提出					